

5.3 科学研究費など外部資金

a. 研究課題 b. 研究代表者 c. 金額

(1) 日本学術振興会

(1.1) 基盤研究

(1.1.1) 基盤研究 (A)

a. 偏光分光スペクトルによる新しいプラズマ診断手法を用いた太陽活動現象の研究

b. 一本 潔

c. 平成 22 年-25 年 (総額 35,100,000 円) 平成 25 年度: 4,200,000 円

(1.1.2) 基盤研究 (B)

a. 太陽白色光フレアと太陽型星スーパーフレアの比較研究

b. 柴田一成

c. 平成 25 年-27 年 (総額 14,700,000 円) 平成 25 年度: 5,200,000 円

(1.1.3) 基盤研究 (B) 分担者

a. 太陽フレア・トリガ機構の解明とその発生予測

b. 代表: 草野 完也 (名古屋大学) 分担: 浅井 歩

c. 500,000 円

(1.1.4) 基盤研究 (C)

a. チューナブルフィルターを用いた彩層偏光観測装置開発

b. 萩野正興

c. 4,940,000 円

(1.2) 若手

(1.2.1) 若手 (B)

a. 太陽フレアに伴うコロナ擾乱現象の観測的研究

b. 浅井歩

c. 平成 24 年-26 年 平成 25 年度: 700,000 円

(1.2.2) 若手 (B)

a. Determining the Plasma Parameters of Solar Prominences

b. Andrew Hillier

c. 平成 25 年-27 年 (総額 2,900,000 円) 平成 25 年度: 1,300,000 円

(1.3) 特別研究員 奨励費

(1.3.1) 特別研究員 奨励費 (PD)

a. 太陽黒点の三次元構造と宇宙天気への影響

b. 渡邊皓子

c. 1,200,000 円

(1.3.2) 特別研究員 奨励費 (DC1)

a. 太陽フレアを活発に起こす黒点形成メカニズムの解明

b. 高棹真介

c. 1,100,000 円

(2) 京都大学

(2.1) 生存圏研究所ミッション研究経費

- a. 1926 年から 44 年間にわたる太陽活動 CaIIK 画像データベースの整備と
太陽活動長期変動の研究
- b. 上野悟
- c. 400,000 円

(2.2) 融合チーム研究プログラム (SPIRITS)

- a. 京大宇宙地球科学の黎明期の研究
- b. 柴田一成
- c. 1,500,000 円

(3) 名古屋大学太陽地球環境研究所

(3.1) 地上ネットワーク観測大型共同研究

(3.1.1)

- a. 高分解能撮像観測と数値モデリングによるフレア発生機構の研究
- b. 一本潔、増田智
- c. 418,000 円

(3.1.2)

- a. 太陽撮像観測データによる太陽紫外線放射の長期変動調査および
超高層大気変動との比較
- b. 浅井歩
- c. 469,000 円

(3.1.3)

- a. ISWI & CAWSES-II 事業として推進してきた太陽地上ネットワーク観測のデータを
用いた太陽地球間環境変動に関する国際共同研究
- b. 柴田一成
- c. 335,000 円

(3.2) 共同研究

- a. 太陽フレアにおける電子加速場所の研究
- b. 川手朋子、増田智
- c. 66,000 円

(3.3) 研究集会経費

- a. 太陽研究会「太陽彩層・彩層磁場の多角的観測と宇宙天気研究」
- b. 上野悟
- c. 345,000 円

(4) 国立天文台

(4.1) 受託研究経費 (大学支援経費)

- a. 国際協同太陽観測ネットワークステーションの整備とそのデータを活用した
宇宙天気の国際共同研究
- b. 柴田一成
- c. 平成 25 年度: 1,000,000 円

- (4.2) 共同研究
 - a. 赤外マグネトラムを用いた太陽磁場診断
 - b. 萩野正興
 - c. 200,000 円
- (5) その他
 - (5.1) 宇宙科学研究所搭載機器基礎開発実験費
 - a. 衛星搭載にむけた狭帯域チューナブルフィルターの科学性能向上と評価
 - b. 一本潔
 - c. 3,200,000 円
 - (5.2) 文部科学省
 - a. 宇宙科学技術推進調整委託費
 - b. 柴田一成
 - c. 平成 25 年-27 年 (平成 25 年度: 11,700,000 円)
 - (5.3) 光・赤外線大学間連携事業
 宇宙物理学教室と共同で進めている 3.8 m 望遠鏡関連予算
 平成 25 年度: 19,800,000 円
 うち人件費 1550 万円 (松尾太郎 特定准教授、木野勝 特定助教、岡本恵理 事務職員)
 運営費 430 万円
 - (5.4) 民間との共同研究
 複合鏡望遠鏡におけるセグメント鏡支持機構の開発とそれを用いた宇宙物理学の研究
 (株) ナノオプトニクス研究所との共同研究
 平成 25 年 10 月 1 日から平成 26 年 9 月 30 日: 455,000 円
 - (5.5) 国際会議 The Seventh Hinode Science Meeting (Hinode-7) 開催補助
 国立天文台 NAOJ シンポジウム経費: 5,000,000 円
 高山市コンベンション開催支援補助金: 1,510,000 円
 (岐阜県イベント・コンベンション誘致推進事業費補助金: 700,000 円)
 - (5.4) 天文学振興財団 国際研究集会参加に対する助成
 萩野正興 (Helicity Thinkshop 参加のため)